2024 年度 TI実技報告書④遠征登山(仙丈ケ岳)(A 班)

山域·山名	仙丈ケ岳、標高 3,033m ※甲斐駒ヶ岳より予定変更
日程	2024年7月14日(月)
メンバー	A 班スクール生 6 名、講師 2 名
天候	小雨、
	出発時、気温: I 7.4 度、湿度 76%
行程と記録	◆天候があまりよくないため、甲斐駒ヶ岳よりはリスクが低い仙丈ケ岳へ変更
	5·08 北沢峠(2036m)出発

5:08 北沢峠(2036m)出発

気温:17.4度、湿度76%

天候は小雨から曇りに。雲の隙間から少し青空も見えた。



まずはリーダーが先頭になり登山開始。

ペースについて、講師より「7 時間歩けるペースで歩くように」との アドバイスがあった。

先頭はペースが速くなりがちで、ペースを作ることの難しさに気づ く。このあと、A 班では一合登るごとに先頭を交代しながら、スクー ル生それぞれが先頭で歩く際に気をつけるべきことを体験しなが ら登ることにした。

★ポイント★

※後ろを振り返りながら、チームメンバーがついてきているかの確認。 ※段差が大きいなどして登りにくい箇所については、先頭は安全な ところまで移動した後、後続が登りきるまで待ってからまたスタート。

5:53 2 合目

6:25 3 合目

下ってくる人に山頂の様子を聞くなどして、情報収集。

6:44 4合目



7:14 5合目、大滝の頭





7:40 6合目

かなり蒸し暑く、ここまででかなり水分を消費した(※個人差あり)。 (汗もかき、綿の手ぬぐいを使っていたが冷えて寒く感じた。)

ガスで上はほとんど見えない状態



8:32 7 合目

8:36 小仙丈ケ岳



9時ごろ雨が降り始めた。

8 合目前、大きな岩。

岩に赤いスプレーで書かれた矢印に 沿って進む。





ガスであたりはほとんど見えず。すぐに下山







屯鶴峯での自主練を思い出し ながらガレ場を注意して歩く

10:30 仙丈小屋

トイレ休憩と、簡単に昼食(行動食)。

しかし、雨が降り始めたため早めに下山開始することにする。

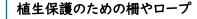
10:47 仙丈小屋を出発。







11:25 馬の背ヒュッテ手前分岐点





||1:4| 馬の背ヒュッテ経由

12:00 大滝の頭方面尾根ルートと沢ルートの分岐点

※予定コースは沢ルートだったが、道が荒れている とのことで、登りと同様の大滝の頭経由尾根ルートへ。 尾根ルートへ戻るには沢を渡る必要があるが、渡れる水量



途中、藪沢小屋経由。無人小屋





使用料が掲示してあった。

12:42 大滝頭

途中、講師より「落石があったようなところはスムーズに移動すること」とのアドバイス。 足元ばかり見ず、周りをよく見てどのような場所を歩いているのか把握する必要性。

14:00 ごろ 2 合目

本格的に雨が降り出す

14:30 こもれび山荘到着。

感想

- ・班のメンバーが順に先頭になり、先頭としてペースを作ったり全体の様子を見たりしながら歩くことの大切さと難しさを学ぶ機会を持つことができた。先頭以外のメンバーは、先頭となった人をサポートしたり、お互いに声をかけながら歩くなど、チームワークよく歩くことができて楽しかった。
- ・登りは想像上以上に蒸し暑く、かなり水分をとった。ただ、それがすべて汗になるという気温でもなかった。(トイレ休憩のタイミングを事前に確認していなかったことを反省した。)
- ・3,000m 超の山に登れたことは自信にもなった一方で、ペースや、自分で何をどこまで判断できるかということを考えると、カ不足であることも実感した。今回の気づきを課題として今後の山行に取り組んでいきたいと思った。
- ★今回は当初予定されていた沢ルートではなく尾根ルートになった点について、田中講師に確認したところ、「道が荒れている」という情報を得ていたことと、尾根ルートへつながる道に流れる沢の水量について仙丈小屋の人から「今日の雨量なら渡れる」という情報を得たことから、 尾根ルートに変更の判断になったとのことだった。



(記録:黒田亮子)